

工 だより



第12号

府中市立
府中第七小学校
図画工作科
令和 3年
11月30日発行
伊藤 志帆

展覧会にお越しください

ありがとうございます



皆様お忙しい中、お時間を
作って、本校の展覧会に
お越しください、ありがと
うございました。感染症が
流行し、児童の活躍の場を
保護者の皆様に見ていただ
くことができない中、つい
に開催できた展覧会でした
ので、緊張していました。
来ていただくからには楽し
んでいただきたいという気持ちで、準備していました。

当日は多くの方が楽しみながら児童の作品を見て、一緒
にお話しされている様子を見ることができ、開催できたこ
とがとてもうれしかったです。

二年生 展覧会のメイン会場である体育館までの、

南校舎から北校舎につながる渡り廊下に、流木でできた
ウィンドベルを展示しました。流木は一つとして同じ形がないので、ご家庭に持ち帰った際も、音
とともに形も楽しんでいただけたらと思います。

絵の作品も、展覧会でよいものを見せようという
気持ちの伝わる気持ちのこもった作品が多くあった
ように感じました。今年は担任と講師の長谷川先生
が、とても丁寧に指導しました。



三年生 三年生の共同制作は、南

校舎一階の窓ガラスの絵と、七小
通り側のフェンスの装飾でした。
窓に絵を描く体験がとても楽し
かったようです。特に、ニグル
プで協力して描いた虹の絵は思
い入れがあったようで、早く展覧
会でおうちの人に見てほしいと
言っている様子もありました。十二
月の学校公開でも、またご覧くださ
い。フェンスの装飾では、色の組み
合わせや、どこどこを結べば思っ
た形ができるかよく考えている様
子でした。普段一人ではなかなか作
品作りに気持ちが向かわない子も、
楽しんで夢中になっていました。



一年生 初めての展覧会で、驚きや
わくわくをたくさん味わっている様
子でした。一年生の立体作品の搬入

の時は、まだ会場は完成していませんでしたが、体育館がいつ
もと違う雰囲気になっていて、わくわくしている様子でした。
気持ちが抑えられず、ぴよんぴよんと跳ねる姿に、心が癒さ
れました。上の学年の作品にも興味津々な様子でした。五年
生の共同制作「ブラックロード」は一年生には魔法のように感
じられ、遠くまで歓声が響きました。つくるだけでなく、見る
ことで、心をときめかせた
り、自分の表現の励みにしていほ
しいと思います。



裏面あります